

令和7年度事業計画（案）

令和7年4月1日から令和8年3月31日

I. 事業計画の基本方針

（目的）この法人は、情報関連技術の利用促進・水準の向上並びに人材育成、高度情報化の普及啓発等を行うことにより、鳥取県の情報関連産業の振興と県内の経済及び社会の発展に寄与することを目的とする。

（基本方針）

1. 当協会の当初目的達成の認識に立ち戻り、下記の事業を展開する。
2. 会員の積極的な自己啓発を支援し健全な企業経営を進め、企業の繁栄を図る。
また、地域の一員として地域に密着した活動を進め、社会の健全な発展に貢献する。
3. 企業の基盤を形成する人材の育成・確保・定着のための職場環境の改善の方策を検討する。

II. 事業計画

1. 組織の運営と事業

（1）協会活動を活発化するため、次の委員会を組織し、委員会を開催する。

- ①総務委員会
- ②IT高度化委員会
- ③経営高度化委員会
- ④人材育成委員会
- ⑤情報産業振興企画委員会

（2）地域別に支部を組織する。

東部支部・西部支部を組織し、全会員が所属して会員間の情報交換、交流を促進する。

2. 具体的な事業内容

（1）公益目的事業

①最新技術情報の利活用に関するセミナー・研修会等の実施

- ◆最新技術情報やトレンドの利活用に関するセミナー等を開催

②プログラミングスキル向上のための研修等の実施

- ◆小中高校生等を対象としたプログラミング体験教室等の実施運営
- ◆プログラミングコンテスト等の実施

（2）共益事業の推進

①調査研究事業（担当：IT高度化委員会）

- ◆最新技術情報の利活用戦略策定のための企画提言案

②経営基盤強化事業（担当：経営高度化委員会）

- ◆企業体質・経営基盤の強化のためのセミナー等を開催

③人材確保、育成事業（担当：人材育成委員会）

- ◆小・中・高校生のためのプログラミングコンテスト、体験教室等の企画・運営
- ◆人材育成に関する研修会・セミナー等の開催
- ◆未来人材の教育・育成について教育機関等との連携を図る
- ◆リクルート問題について、ふるさと鳥取県定住機構や県立ハローワークとの連携強化

④情報提供事業（担当：総務委員会）

- ◆IT、ICT利活用等に関する各種情報を提供

⑤交流事業（担当：総務委員会）

- ◆会員及び会員事業所の従業員との情報交流会の開催
- ◆会員同士の交流を深めるための親睦会等の開催
- ◆会員等の親睦を深めるためのゴルフコンペ等を開催

⑥関係機関との連携事業（担当：総務委員会）

- ◆県及び市町村の首長等との意見交換会を開催
- ◆鳥取大学・環境大学などの教育機関と情報交換を行う

⑦新たな情報産業の活性化及び会員支援策の企画提案（担当：情報産業振興企画委員会）

- ◆ものづくり・IT先端技術・音楽アート等を融合した新たな総合産業発信イベント
「とっとり産業未来フェス」において、県民に興味関心を高めるIT・先端技術分野に誇れる全国の企業の展示(IT先端技術EXPO)を行う。
- ◆プログラミングハンズオンとして（未来人材育成事業：受託事業の継続）ロボットプログラミング教室、プログラミング相談会等を実行委員会を設置し開催する。
- ◆デジタルに関する人材育成セミナー・個別支援「でじたるの窓口事業(鳥取県産業人材課受託事業・継続)」を関係機関と連携して実施し、県内企業のデジタル人材の育成に寄与する。

Ⅲ. 諸会議の開催

- (1) 定時社員総会・臨時社員総会の開催
- (2) 理事会の開催（毎月最終金曜日開催を基本とする）
- (3) 委員会の開催、必要あるときは特別委員会を設置し開催
- (4) その他必要な会議の開催